



平成27年度 長地小学校 グランドデザイン

学校長のねがい

- 行きも帰りも笑顔
- にっこりできる子
- しっかり励む子
- 心身の丈夫な子

学校教育目標
自己を見つめよく考え自分の力で生きていく子ども

具体目標

- 一 よく考えやりぬく子ども
- 二 仲よくみんなのためにつくす子ども
- 三 いつも明るくじょうぶな子ども
- 四 美しいものに感動しあこがれをもつ子ども

岡谷市第四次総合計画
後期五カ年計画
輝く子どもの育成

おかや子育て憲章

- ・明るく元気で、健やかな子ども
- ・命を大切に、感謝の心と思いやりのある子ども
- ・自ら求め、粘り強くやりぬく子ども
- ・行動に責任を持ち、ひとりだちのできる子ども
- ・力を合わせて人のためにつくし、郷土を愛する子ども

【職員の研鑽】

表現する子どもの育成をめざして

- ・話す・聞く・話し合う
- ・コミュニケーション力の育成について目標を設定し指導の充実を図る

きめ細やかな支援と評価を行う

- ・コミュニケーション力育成のための指導を具体化し、継続的指導と見直しを行う
- ・学年会で教科学習を深め、授業改善に努める
- ・手づくり単元学習の魅力的な展開と実践化を図る

自分に自信がもてる子どもの育成をめざして

- ・個に寄り添った支援を行う
- ・自ら動ける場を作り、自尊感情を高める
- ・発達障害の研修を行い、連携を図る
- ・授業のユニバーサルデザイン化を図る

本年度の課題

学力向上とコミュニケーション力の育成

本年度の重点目標
＜合い言葉＞
けんこうで あいさつ・おしごと・おべんきょう

【家庭教育】

教育指導の重点・基本

◇基本的な生活習慣の確立

- ①自分から挨拶、呼ばれたら返事
- ②健康な体づくり
 - ・早寝 早起き 朝ご飯
 - ・よくかんで・歯みがき(「歯みがきカレンダー」)
 - ・歩いて登下校
- ③はき物をそろえる
- ④うち読でエコ読 第3日曜日(うち読でエコ読の日)
 - ・家庭で親子で読書をする。

◇基本的な学習習慣の確立(「家庭学習の手引き」)

- ⑤決めた時刻に自分から始める
- ⑥必要なものを準備し片付ける
- ⑦丁寧に、きちんと行う

◇家族でのコミュニケーションの充実

- ⑧親子の会話を密にする
- ⑨丁寧な言葉遣い

子どもの姿	進んでからだをきたえる子	にこやかなあいさつ・返事・言葉	しっかりおしごとする子	しっかりおべんきょうする子						
	自分の体を知る 健康に必要な知識や習慣を理解 自分の健康を自分で守る	友達に地域に来客に先生に 場に心じた 言葉遣い話し方聴き方	学級の係や当番の仕事 児童会・行事での仕事 みんなのために自分のことを行う	基礎学力がついて 生活科・手づくり単元学習に熱中 言葉や文章で表現できる						
教師の指導	<p>★食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○心身の健康への関心を高める ○食事の重要性を理解させる ○食品を選択する力をつけさせる ○マナーや社会性を身につけさせる ○食文化を継承させる <p>★保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○そしゃくと歯みがきの習慣を身につけさせる ○視力低下や肥満の防止 ○よい姿勢を意識させる ○望ましい生活習慣の知識と実践力を身につけさせる <p>★けが・病気の予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ○危険予測・回避能力を身につけさせる ○インフルエンザ、ノロウイルス等の知識と予防法を身につけさせる <p>★体力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体を動かした外遊びを奨励する ○歩きによる登下校 <p>★困難を乗り越える心</p> <ul style="list-style-type: none"> ○達成感のある目標の持たせ方と解決の方法を工夫させる ○励ましと称賛 	<p>★挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教師が笑顔での挨拶をさががける ○「自分から」の意識を高める ・いつでも ・どこでも ・誰にでも ○挨拶されたら「おはよう」を返す指導を粘り強く繰り返す <p>★返事・聞き方・話し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○聞く姿勢づくりを行う ・姿勢、視線 ・相手意識(心) ○呼ばれたら[はい]の返事を徹底する ○自発的な挙手への支援をする ○日常的に「伝える」ことを意識して話をさせる ○適切な対人行動を指導する ・ソーシャルスキルトレーニング(SST) ・ピア・サポートプログラム(PSP) <p>★言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常的な言葉遣いの継続的指導を行う(ふわふわ(あつたか)言葉) ○温かく明るい言葉の意識付けと継続的指導を行う ○友達を「○○さん」で呼ぶ指導をする 	<p>★教室で</p> <ul style="list-style-type: none"> ○友達のために働く心地よさを体感させる ○「いっしょけんめい」の心地よさを体感させる ○行為の価値付けをし、称賛し広める <p>★児童会・行事で</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分たちのために働くよさを体感させる ○児童会活動を充実させ、発表の場を意識して設ける ○ペアでの活動＝確実な相手意識 ○他者との協調・協働の活動を仕組む <p>★清掃で</p> <ul style="list-style-type: none"> ○無言清掃 ○気づき清掃 ○時間いっぱい清掃 	<p>★基礎学力の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日々の授業の充実に努める ○県の3視点を意識した授業を行い、きちんと見返す ・ねらい ・めりはり ・見とどけ ○朝読書の充実 ○基礎基本の定着を図る学年統一したグングンタイムの活用 <p>★生活科、手づくり学習の充実・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伝統の版画を大切に ○地域素材の教材化に努める ○人、こと、ものとの出会いを大切に <p>★言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感じ取ったことを言葉や歌、絵、身体などで表現させる ○自分が話す習慣づくりをする ・自分の考え ・自分の言葉 ○「伝える」ことを意識させる ・言葉や表情・声量・相手 ○「聴く力」をつける <p>★開かれた学級づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行きも帰りも笑顔 ○豊かな人間関係の構築 						
	研究	<p>○研究テーマ「学力向上とコミュニケーション力を育成するための学習指導」について、3部会で研究を深める。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>体育科部会</th> <th>健康教育部会</th> <th>学力向上部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○運動の動きを理解し、仲間と共有できること ○仲間と共に練習し、できた喜びを共感できること ○カリキュラムの見直しと1年～6年までを系統 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○歯と口腔内の健康を考え実践する学習 ○食事の重要性を意識して食べるものを選択する力の育成 ○食育や健康教育のカリキュラムづくり ○地域や家庭への働きかけ </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○教師の授業力向上(公開、教材研究) ○CRT結果のグングンタイムでの活用 ○家庭学習の充実(手引き、時間確保) ○授業のユニバーサルデザイン化 </td> </tr> </tbody> </table>				体育科部会	健康教育部会	学力向上部会	<ul style="list-style-type: none"> ○運動の動きを理解し、仲間と共有できること ○仲間と共に練習し、できた喜びを共感できること ○カリキュラムの見直しと1年～6年までを系統 	<ul style="list-style-type: none"> ○歯と口腔内の健康を考え実践する学習 ○食事の重要性を意識して食べるものを選択する力の育成 ○食育や健康教育のカリキュラムづくり ○地域や家庭への働きかけ
体育科部会	健康教育部会	学力向上部会								
<ul style="list-style-type: none"> ○運動の動きを理解し、仲間と共有できること ○仲間と共に練習し、できた喜びを共感できること ○カリキュラムの見直しと1年～6年までを系統 	<ul style="list-style-type: none"> ○歯と口腔内の健康を考え実践する学習 ○食事の重要性を意識して食べるものを選択する力の育成 ○食育や健康教育のカリキュラムづくり ○地域や家庭への働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○教師の授業力向上(公開、教材研究) ○CRT結果のグングンタイムでの活用 ○家庭学習の充実(手引き、時間確保) ○授業のユニバーサルデザイン化 								

子どもの評価・家庭の評価・学校評議員・地域の評価 → 学校評価

ねらいと方策(内容や重点・評価する場面)を連絡し、それについて評価 学校教育活動全般を評価

・幼保小連携 小中連携(岡谷東部中「未来を拓き、共に自立する生徒」…未来を拓く生徒 共に育つ生徒 自立する生徒)

・スクールセクハラ対策(相談窓口＝保健室)